

地域の宝がつなぐ人と人♪

北九州市 北九州市立牧山東市民センター【市民センター】

館長 武久 由美子

職員 内平 彰子

職員 吉光 孝子

1. 地域の概要

北九州市戸畑区は、市の中心の海側に位置し、東洋一の吊橋と言われた若戸大橋を望み、新日鉄住金八幡製鉄所や日本水産など、多くの会社や工場があります。また、ユネスコ世界文化遺産に登録された戸畑祇園大山笠などをはじめとした、歴史ある祭りが今も引き継がれています。その戸畑区の中央にある牧山東地区は天籟寺（てんらいじ）川を挟み、2つの地区からなっています。

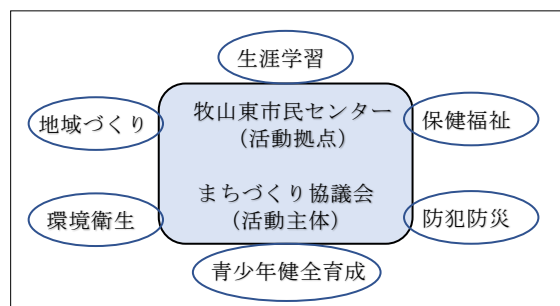
ひと昔前の川沿いは工場街でしたが、現在では工場も移設され、便利で閑静な住宅地となり、河川の清掃を始めとする地域活動が活発で、地域行事も大変多い地区です。

人口は1,758世帯3,622人であり、高齢化率は37.6%、自治体加入世帯数は1,193世帯で、加入率は67.9%となっています。

2. 事業の目的

市民センターはまちづくり協議会を中心とした地域団体の様々な分野での活動拠点であり、市民センター事業を主催していく生涯学習の場でもあります。住民相互の連帯感と自治意識を高め、ふれあいのある優しいまちづくり、そして住民自身が地域課題を見つけ、解決していける地域づくりの実現には人と人との温かな繋がりが欠かせません。

市民センターが多岐にわたる役割を果たしていく中で、住民たちが、「地域の一人ひとりがみんな宝であり、かけがえのない存在だ」という気付きを得る機会を多くつくり、人と人とを繋ぎ、地域の課題解決に向き合える環境づくりを行うことを目的とします。



3. 実施主体

北九州市立牧山東市民センター

4. 事業の内容

(1) コミュニティ活動

まちづくり協議会を中心とした地域団体が主催する活動の拠点として、円滑な運営のため、地域での情報収集・関係団体との連絡調整・広報活動等、幅広く支援を行っています。

環 境……○天籟寺川清掃 ○花いっぱい運動
防災・防犯……○生活安全パトロール ○牧山東119の日 ○パトラン牧山東
地域づくり……○みんなでワッショイ！川まつり ○ふれあいリサイクルバザー
異世代交流……○戸畑祇園子ども山笠運行 ○ふれあい菜園事業
○はつねほいくえん・牧山小学校・高生中学校との交流

(2) 保健福祉活動

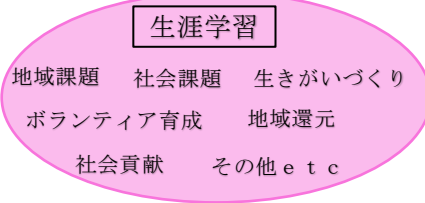
まちづくり協議会、戸畑区役所保健福祉課、戸畑区社会福祉協議会が協働する活動も多く、情報収集・連絡調整・広報等の支援のほか、市民センター主催の講座等で地域の健康づくりや子育て支援を推進しています。

○地域でGo!Go!健康づくり ○乳幼児何でも相談 ○健康みんなのひろば
○ふれあい昼食会 ○年長者慰労会 ○特定健診 ○高齢者いきいき相談 他

(3) 生涯学習推進活動

市民センターでは、生涯学習市民講座、人権市民講座、子ども向け講座、家庭教育学級、センタークラブ活動、文化祭等、地域のニーズに応じた学習の場を提供しています。センター事業の要であり、地域活性化の大きな塞にもなります。聞き取りやアンケートでニーズを把握し、ボランティア育成や人材発掘、地域課題への取組等、様々な要素を組み合わせる講座を開講していくことで、人と人とのつながりが大きな力となり、思わぬ成果が期待できます。また、市民センターに初めて来る方も多いため、楽しく学習できる環境も大切にしています。講座を開講するにあたり、以下のいくつかの視点を重視しています。

- ★地域のニーズに合い、誰もが参加できる。
- ★社会的背景や地域の実情を踏まえ、目的と目標がはっきりしている。
- ★継続的な学習へ発展できる。
- ★人と人、人と団体とがつながる場である。
- ★人権への配慮がなされている。
- ☆地域の人材を活用している。
- ☆地域の課題発見、課題解決へとつながっている。
- ☆行政、企業、NPOの出前講座等で連携ができる。



このような視点をもとに企画会議を行い、講座を決定、講師を選定後、講師とは時間をかけて、講座の目的や目標についてお互いに納得できるまで話し合いをします。

以下は平成30年度に開講した生涯学習市民講座です。その中から、地域団体と連携し、地域課題解決に向けた持続可能な取組の一つを紹介します。

5. 30年度生涯学習市民講座（春夏講座・秋冬講座が3回シリーズで各2講座開講）

- ・おもてなし簡単英会話→英語でウォーキング…クラブ発足
- ・「あたま・からだ・こころ」すっきり3B体操…クラブ発足
- ・ワールドスパイスクッキング→通年講座で人権研修へ
- ・ふるさと発見物語～戸畑のパワースポット『光の川』へ～
- ・生ごみコンポスト講座…ふれあい菜園のボランティア養成へ
- ・ワンステップ講座（バス研修、手作りパン、そば打ち）



〔外国人講師と英語でウォーキング〕

(1) : ふるさと発見物語～戸畑のパワースポット『光の川』を鑑賞しよう～

①第1回 10月28日(日) 10時～：牧山東文化祭にて

(題目) ドキュメンタリーDVD上映会 参加者 100名

(内容) 昭和21年、戦争で傷ついた子どもたちの心を癒すため、青年団の有志を中心に始まった天籟寺川の清掃活動の歴史を貴重な映像を観ながら学び、『みんなで天籟寺川を美しくする会』の初代会長(93歳)から当時の話や未来に託す思いを

話して頂きました。『初心を忘れず、継続は力なり』を合言葉に、住民相互の川の清掃活動が様々な活動に広がり、現在の牧山東のまちづくりの基盤となっていることを参加者の皆さんと共有できました。

②第2回 11月17日(土) 10時～13時

(題目) 天籟寺川ウォーキング 参加者 32名

(内容) 市民センターから天籟寺川の源流までの往復を『みんなで天籟寺川を美しくする会』のメンバーに解説をして頂きながらウォーキングしました。一番身近で見慣れているはずの天籟寺川のことをよく知らない地域の方も多く、新たな発見がたくさんあり、「天籟寺川が愛おしくなりました」という旨の感想が多く寄せられました。

③第3回 31年2月23日(土) 7時～10時

(題目) 『光の川』観賞会と環境学習会

(内容) 年に2回(11月と2月)、朝日が天籟寺川を照らし、川の真ん中に光の道が出来る現象を地域の方々と観賞します。その神秘的な光景は長く川清掃で培ってきた川の美しさを引き立たせるもので、新たなまちの遺産として子どもから大人までのシビックプライドを醸成させ、地域の活性化に大きな役割を果たし得ると思います。



6. 成果と課題

市民センターの3つの役割はどれも地域活性化に欠かすことができません。コミュニティ活動や保健福祉活動はまちづくり協議会主導で行われることが多く、センターとしては影の存在になりがちですが、ここにこそ地域の宝がたくさん関わっており、センターの果たす役割は大きな力になっています。地域の宝とは、歴史であったり、風景や自然環境、若しくは建造物であったりと、地域の特性により様々なものが挙げられます。また、子どもは地域の宝、その親も宝で、働いている人も家にいる人も老若男女すべての人が宝です。市民センターでは職員たちがその思いを持って、会う方々に挨拶し、声掛けし、おしゃべりして、一人ひとりの理解に努め、みんなが元気に気持ちよく輝けるような地域のニーズを掴んでいます。その結果、「センターに来るのが楽しい」「何かできることはないか」「地域にこんなところがあるよ」というような前向きな声が日々届けられ、行事や講座への参加者が増加し、人と人とが繋がっていく機会がたくさん創れ、新たな地域の宝の発見に役立つことになりました。

生涯学習においても講座の組み立てに地域の宝を加えることで幅広い可能性を含んだ学習が提供できることがわかりました。市民センター活動には北九州市が勤めるSDGsの素材がたくさん存在し、すでに実施していることにもより深い目標を設定することが出来ました。今後は、地域の実情である超高齢化を生かせる地域づくりに向けて、たくさんの宝に日のあたる取組をSDGsの視点を盛り込みながら、講座等の目標を定め、過去から未来へ人と人を繋ぐ役割を果たしていきたいと思っています。

問合せ先

〒804-0065 北九州市戸畑区新川町 3-25

北九州市立牧山東市民センター

TEL/FAX 093-881-3177